

## 生産組織による収益性の高い作物導入への取組(佐川南地区)

【下都賀農業振興事務所 野木町・小山市】

## 【取組地域の概要】

- 位置  
栃木県野木町・小山市

栃木県

佐川南地区

- 事業名 県営農地整備事業
- 工期 H24～31年度
- 受益面積 90.3ha  
(水田：72.3ha、畑：18.0ha)
- 主要工事 区画整理：90.3ha  
暗渠排水：60.6ha
- 総事業費 1,560,000千円
- 関係土地改良区  
小山用水土地改良区

- 主要作物  
米、麦、ブロッコリー、かぼちゃ、なす、レタスなど
- その他の支援施策  
・多面的機能支払交付金 (H25～)

生産基盤

## 排水不良の解消による生産力の向上

ほ場の大区画化や暗渠排水等の整備により、大型機械による農作業の省力化及び水田の汎用化を図り、園芸作物の導入や担い手の確保・育成を促進する。



基盤整備  
(H26～28)

## 【整備前】

現況区画は10a程度で道路は狭く、排水不良のため、効率的な営農や維持管理が困難な状況であった。



生産現場

## 土地利用型園芸への取組み

- 汎用化された水田では、担い手による効率的な水稲栽培が行われるとともに、レタスなど露地野菜の導入が図られている。



地域の取組

## 農地の集積、集約化に向けた連携

- 一時利用指定の段階で、農地中間管理機構との連携により、集積協力金を交付された。
- 集積目標を大きく上回る集積率が達成した。  
目標：55.4% → 実績(H29)：63.9%

新たな挑戦

## 新規作物の導入

- 整備委員会が中心となってタマネギの新規導入に向け試験栽培を開始しました。



## 生産組織による生産拡大

- 「生産組織元気ファーマーズ」が設立され、本地区を含む地域において、レタス・かぼちゃ・白菜を中心とした産地づくり基本構想に基づく生産拡大が推進されている。

